



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年9月26日

上場会社名 株式会社 セキチュー 上場取引所 東
 コード番号 9976 URL <http://www.sekichu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関 口 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 横 田 誠 (TEL) 027(345)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績(平成25年2月21日～平成25年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	18,213	△3.8	236	△36.4	447	△15.1	233	△6.9
25年2月期第2四半期	18,929	△3.2	371	△51.4	526	△43.4	251	△30.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	21.09	—
25年2月期第2四半期	22.66	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	19,884	10,466	52.6
25年2月期	19,793	10,323	52.2

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 10,466百万円 25年2月期 10,323百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年2月21日～平成26年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	0.4	400	50.5	550	0.2	230	66.4	20.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付書類4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	11,172,300株	25年2月期	11,172,300株
26年2月期2Q	94,094株	25年2月期	93,295株
26年2月期2Q	11,078,635株	25年2月期2Q	11,079,689株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付書類)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年末以降の政府の積極的な経済対策を背景に、輸出企業をはじめとして一部企業に業績回復の兆しが見られ、本格的な景気回復への期待感が高まっております。一方で、来年度に予定されている消費増税による消費低迷懸念から、依然として、先行き不透明な状況が続いております。

当ホームセンター業界におきましては、6月はほぼ前年同様に推移したものの、7月から8月にかけて気温低下のため、季節商品の動きに出遅れがありました。また、円安による原価上昇があったため、利益の減少につながりました。企業間の価格や品揃えの競争もより一層激化している状況です。

このような状況のもと、当社は、「顧客満足に向けた変革の年」をテーマに現場力の強化に取り組み、「お客様に最も信頼される商品とサービスの提供」を通じて、お客様第一主義を実践してまいりました。

店舗政策におきましては、企業収益の向上と体質の強化を目的として、自転車専門店「サイクルワールド」のスクラップ&ビルドを実施しました。(7月開店:「サイクルワールド南柏東口店」(千葉県柏市)、6月閉店:「サイクルワールド西高島平店」(東京都板橋区))

商品部門別には、リフォーム、レジャー用品は比較的堅調に推移しましたが、前年に猛暑による特需のあった園芸用品(よしず等)、インテリア用品(すだれ等)を中心に売上が伸び悩みました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高182億1千3百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益は2億3千6百万円(同36.4%減)、経常利益は4億4千7百万円(同15.1%減)、四半期純利益は2億3千3百万円(同6.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度と比べ2億9千5百万円増加し、79億6千4百万円となりました。これは、たな卸資産が9千3百万円減少しましたが、現金及び預金が3億2千3百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前事業年度と比べ2億3百万円減少し、119億1千9百万円となりました。これは、差入保証金が2億9千3百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前事業年度と比べて9千1百万円増加し、198億8千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度と比べて1億5千1百万円増加し72億4千7百万円となりました。これは、短期借入金が2億7千9百万円減少しましたが、買掛金が2億1千5百万円増加したこと等によります。

固定負債は、前事業年度と比べて2億4百万円減少し、21億7千万円となりました。これは、長期借入金(1年内返済分を除く)が2億円減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前事業年度と比べ5千2百万円減少し、94億1千7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度と比べ1億4千3百万円増加し、104億6千6百万円となりました。これは、利益剰余金が1億2千2百万円増加したこと等によります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ3億2千3百万円増加し8億9百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、10億4千2百万円(前年同四半期比2億8千5百万円、37.8%増)となりました。これは税引前四半期純利益が3億4千9百万円(前年同四半期比8千4百万円、19.4%減)、減価償却費が2億2百万円(前年同四半期比1千8百万円、10.1%増)、仕入債務の増加額が2億1千5百万円(前年同四半期比1千4百万円、7.2%増)があったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4千4百万円(前年同四半期比4億2千5百万円、90.5%減)となりました。これは有形固定資産の取得による支出が1億3千6百万円(前年同四半期比7億4千5百万円、84.5%減)があったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、6億7千4百万円(前年同四半期比1億1千9百万円、21.6%増)となりました。これは短期借入金の純増減額が2億7千9百万円減少したこと(前年同四半期比7億2千万円、72.0%減)、長期借入金の返済による支出が2億8千3百万円(前年同四半期比5百万円、1.7%減)があったこと等によります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の業績予想につきましては、平成25年4月3日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月21日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は3,139千円増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	785,790	1,109,560
売掛金	420,167	465,684
たな卸資産	6,017,729	5,924,090
その他	446,051	465,550
流動資産合計	7,669,738	7,964,885
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,225,085	3,120,899
土地	2,788,924	2,783,511
その他(純額)	751,433	750,937
有形固定資産合計	6,765,442	6,655,348
無形固定資産	322,826	352,873
投資その他の資産		
差入保証金	4,178,728	3,884,738
その他	1,092,621	1,077,644
貸倒引当金	△236,058	△50,800
投資その他の資産合計	5,035,291	4,911,582
固定資産合計	12,123,560	11,919,804
資産合計	19,793,299	19,884,690
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,070,509	5,286,401
短期借入金	679,950	400,000
1年内返済予定の長期借入金	497,234	413,894
未払法人税等	—	138,443
賞与引当金	68,770	67,904
賃借契約損失引当金	19,036	19,323
その他	760,413	921,639
流動負債合計	7,095,914	7,247,605
固定負債		
長期借入金	1,096,538	896,516
役員退職慰労引当金	609,053	617,890
賃借契約損失引当金	30,842	21,180
資産除去債務	259,200	276,232
その他	378,737	358,364
固定負債合計	2,374,370	2,170,184
負債合計	9,470,285	9,417,790

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,921,525	2,921,525
資本剰余金	3,558,349	3,558,349
利益剰余金	3,830,971	3,953,832
自己株式	△36,575	△36,921
株主資本合計	10,274,271	10,396,786
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,741	70,113
評価・換算差額等合計	48,741	70,113
純資産合計	10,323,013	10,466,900
負債純資産合計	19,793,299	19,884,690

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
売上高	18,929,292	18,213,071
売上原価	13,919,383	13,352,072
売上総利益	5,009,908	4,860,998
販売費及び一般管理費	4,638,663	4,624,811
営業利益	371,245	236,187
営業外収益		
受取利息	26,498	22,881
受取配当金	4,136	4,987
受取賃貸料	271,874	242,006
その他	57,340	149,546
営業外収益合計	359,849	419,421
営業外費用		
支払利息	8,343	7,114
賃貸収入原価	186,581	160,892
その他	9,410	40,599
営業外費用合計	204,335	208,607
経常利益	526,760	447,001
特別損失		
減損損失	23,133	97,403
貸借契約損失引当金繰入額	29,531	—
貸倒引当金繰入額	40,488	—
特別損失合計	93,153	97,403
税引前四半期純利益	433,606	349,598
法人税、住民税及び事業税	181,473	108,783
法人税等調整額	1,065	7,163
法人税等合計	182,538	115,946
四半期純利益	251,067	233,651

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年2月21日 至平成24年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年2月21日 至平成25年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	433,606	349,598
減価償却費	184,246	202,767
減損損失	23,133	97,403
貸倒引当金の増減額(△は減少)	41,029	△185,258
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,226	△866
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16,812	8,837
貸借契約損失引当金の増減額(△は減少)	△9,578	△9,375
受取利息及び受取配当金	△30,634	△27,869
支払利息	8,343	7,114
その他の固定資産の増減額(△は増加)	—	195,037
売上債権の増減額(△は増加)	△71,746	△45,516
たな卸資産の増減額(△は増加)	270,748	93,638
仕入債務の増減額(△は減少)	201,362	215,891
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△4,228	1,301
その他	74,852	101,742
小計	1,143,171	1,004,447
利息及び配当金の受取額	11,463	10,239
利息の支払額	△6,464	△5,513
法人税等の支払額	△391,606	△11,073
法人税等の還付額	—	44,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	756,563	1,042,284
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	300,000	—
有形固定資産の取得による支出	△882,686	△136,915
有形固定資産の売却による収入	983	54,647
投資有価証券の取得による支出	△1,801	△1,801
差入保証金の回収による収入	183,292	122,356
差入保証金の差入による支出	△4,399	△5,573
その他	△64,779	△77,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	△469,391	△44,366
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000,000	△279,950
長期借入れによる収入	900,000	—
長期借入金の返済による支出	△288,372	△283,362
自己株式の取得による支出	△176	△346
配当金の支払額	△165,671	△110,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△554,220	△674,147
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△267,047	323,769
現金及び現金同等物の期首残高	1,225,123	485,790
現金及び現金同等物の四半期末残高	958,076	809,560

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、ホームセンターのみであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。